

平成18年度

決算報告書

国立大学法人 鳴門教育大学

平成18年度 決算報告書

国立大学法人鳴門教育大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,560	3,560	0	
施設整備費補助金	97	196	99	(注1)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時 補助金	0	0	0	
補助金等収入	15	19	4	(注2)
国立大学財務・経営センタ ー施設費交付金	24	24	0	
自己収入	705	684	21	
授業料、入学料及び検定 料収入	653	622	31	(注3)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	52	62	10	(注4)
産学連携等研究収入及び寄 附金収入等	101	149	48	(注5)
長期借入金	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	4,502	4,632	130	
支出				
業務費	3,173	3,023	150	(注6)
教育研究経費	3,173	3,023	150	
診療経費	0	0	0	
一般管理費	1,092	1,089	3	(注7)
施設整備費	131	230	99	(注8)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	15	19	4	(注9)
産学連携等研究経費及び寄 附金事業費等	101	149	48	(注10)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学財務・経営センタ ー施設費納付金	0	0	0	
計	4,512	4,510	2	
収入 - 支出	10	122	132	

予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、基盤・環境整備事業が交付されたため、予算金額に比して決算金額が99百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等については、予算段階では予定していなかった大学改革推進等補助金17百万円が交付され、予定していた海外先進教育研究実践支援補助金13百万円が交付されなかったため、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、受験者の減少等により、予算額に比して決算金額が31百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として寄宿舍料収入2百万、JICA人件費補填収入2百万、建物及び物件貸付料2百万、心理教育相談料収入2百万、科学研究費(間接費経費)収入1百万、手数料収入1百万円それぞれ収入増加したことにより予算金額に比して決算金額が10百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として予算段階では予定していなかった法人等からの受託事業の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が48百万円多額となっています。
- (注6) 業務費については、主として教員人件費の所要額の減少により、予算金額に比して決算金額が150百万円少額となっています。
- (注7) 一般管理費については、主として退職金所要額の減少により、予算金額に比して決算金額が3百万円少額となっています。
- (注8) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が99百万円多額となっています。
- (注9) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。
- (注10) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が48百万円多額となっています。